

学校などの人が集まる施設に適したフォレストージ

「低臭」で選ばれる木材保護塗料



小学校の外壁を包む1300㎡もの木部の再塗装に、低臭性を追求した木材保護塗料キシラデコール「フォレストージ」が採用された。2009年夏に発売されて以来、大規模物件の採用事例のひとつとなる。今回、岩手県の紫波町立上平沢小学校で、フォレストージを採用した同町教育委員会の畠山肇氏に、採用の経緯と、実際の効果を聞いた。

紫波町教育委員会事務局 学務課学務室 主任技師 畠山肇氏

例年がない大雪に見舞われたこの冬も、岩手県の紫波町立上平沢小学校の木造校舎は、木のぬくもりが漂う外観を見せていた。スギ板張りの外壁は、2010年秋に木材保護塗料キシラデコール「フォレストージ」で再塗装したばかりだ。塗装を新たにすることで、新築さながらの木肌の質感を取り戻した。

1874年(明治7年)の開校以来、上平沢小学校はずっと木造校舎を継承している。1950年代に建てられた旧校舎の老朽化に伴い、2003年に建て替えられた現校舎も木造だ。管理棟、特別教室棟、普通教室

棟という3つの木造平屋からなる校舎は、「地域」と「環境」を強く意識したものだ。構造から仕上げまで、さらには児童の机や椅子も、ムク材でつくっている。

スギやカラマツ、アカマツ、クリなど約800㎡にのぼる木材(ムク材)の全ては、地元紫波町の地場産材を使用。循環型まちづくりの一環で、地域の森林資源を活用したものだ。

木材資源の活用は、木質バイオマスエネルギーを利用した温水暖房など設備面にも及ぶ。将来を担う子どもたちの学び舎にふさわしい、木

のぬくもりが溢れる空間がつけられている。

採用の決め手は「溶剤臭がしなかった」

そんな新校舎だが、新築からまもなく、外壁に張り巡らせたスギ材が、鮮やかさを失うという事態に直面した。「当然、別の塗料で塗装はしていたのですが、2、3年経ったころから、全体にわたって木の色が抜けたような感じになってしまったんです」。紫波町教育委員会事務局学務課学務室主任技師の畠山肇氏は、そう振り返る。

原因はカビだった。建物には庇を出しているが、はねた雨が当たりやすく、乾きにくい個所からカビが生え始め、やがて全面的に色あせた感じになっていったという。

「木の質感を取り戻したい」と、紫波町では外壁の木部を再塗装する検討に入った。塗料の選定では当然、耐久性や意匠性、施工性、コストといった各要素を比較したが、今回とりわけ重視したのが「におい」だったという。平常通りに学校を使いながら、面積1300㎡もの外壁を塗装するだけに、児童や職員に対する十分な配慮が欠かせなかった。

最終的に選んだのは、浸透性の木材保護塗料キシラデコールの新しいラインアップ「フォレストージ」だ。2009年夏に発売されたフォレストージは、低臭性を追求した製品となっている。「業者さんに勧められ、嗅いでみたところ、いわゆる溶剤臭はせず、むしろ水性絵具に似た印象で、これなら大丈夫だと判断しました」(畠山氏)

学校や商業施設の再塗装に適した塗料

サンリード東北株式会社 盛岡南営業所 所長 畠山幸典氏
有限会社熊谷塗装 専務取締役 熊谷昌広氏

嗅覚や体調は人それぞれなので、塗料の選定には気を使います。低臭性を追求したキシラデコール「フォレストージ」は、特に学校や商業施設のように、多くの人たちが集まる施設の再塗装で、優先的に選択できると思います。フォレストージは浸透性なので、塗膜が部分的にはがれて美観を損なったり、再塗装時に古い塗膜の部分にムラ

が生じたりすることはありません。低臭であっても念を入れて、施工時は様々な配慮をしました。授業時間中の施工もあったので、すべての窓を閉めてもらい、極力、児童が使っている教室を避けるなど工程も工夫しました。使い勝手は、従来のキシラデコールと同じで、塗りやすいですね。(談)

塗装中も塗装後も 不快を訴えた児童はなし

施工に当たっては、学校の職員にもにおいを嗅いでもらって確認した。実際の塗装工事は2010年9月末から11月初旬までの1カ月余り。高圧水で木の表面を洗った後、フォレストージを塗装した。「塗装中も、そして塗装後も、においに不快感を訴えたり、具合が悪くなったりした児童や職員はいませんでした」と、畠山氏は安心した様子で話す。

低臭のフォレストージを採用した今回の再塗装で、上平沢小学校の外壁は、生きいきとした木質感を取り戻した。このことは、適切な塗料を使って維持管理をすれば、木は長持ちすることを示している。

発売から1年半になる「フォレストージ」にとって、1300㎡もの面積で、「低臭」の効果を証明したことになる。「学校のように、においに配慮しなければならない施設では、安心して使えると思います」と、畠山氏も信頼を置いている。

木材保護のトータルソリューションパートナー

日本エンバイロケミカルズ株式会社



キシラデコール®

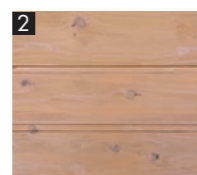
JASS18 M-307 適合品



キシラデコール
フォレストージ

製造販売 日本エンバイロケミカルズ株式会社
[お問い合わせ] 大阪 〒541-0051 大阪市中央区備後町三丁目6番14号 アーバノックス備後町ビル ☎ 06-6268-3420
東京 〒105-0014 東京都港区芝二丁目5番10号 芝公園NDビル3階 ☎ 03-5444-9860
販売先: AkzoNobel Deco GmbH

大阪 〒541-0051 大阪市中央区備後町三丁目6番14号 アーバノックス備後町ビル ☎ 06-6268-3420
東京 〒105-0014 東京都港区芝二丁目5番10号 芝公園NDビル3階 ☎ 03-5444-9860
☎ 0120-124-123 www.jechem.co.jp [キシラデコールに関する情報満載! ▶ www.xyladecor.jp]



1 昇降口まわりを見る。校舎全体にわたり、外壁に地元のスギ材を張っている。今回、再塗装した外壁の面積は約1300㎡ 2 再塗装後の外壁。木肌に近い色を着色して塗装した 3 外壁の上部までスギ材が張ってある音楽室 4 音楽室の内観(「フォレストージ」は屋外専用塗料のため、屋内には使用していません)

